

平成 23 年度 事業計画書および収支予算書

財団法人 仁科記念財団は、公益財団法人への移行の認定を受け、公益財団法人仁科記念財団として新たに出発する運びとなりました。尚、移行登記の日は平成 23 年 4 月 1 日を予定しております。

新法人の公益目的事業は、定款第 4 条に掲げられていますように、(1) 原子物理学およびその応用に関する研究において、きわめて優秀な成果を収めた者に対する仁科記念賞など褒賞の授与 (2) 原子物理学およびその応用に関する内外著名研究者による仁科記念講演会など学術的交流・集会の開催 (3) 原子物理学およびその応用に関する歴史的資料・図書などの発掘・研究・保存・公開のための仁科記念室の運営 (4) 原子物理学およびその応用に関する知識および思想の普及啓発のための出版物刊行などの活動 (5) 原子物理学およびその応用に関する研究において、優秀な人材の海外への派遣および外国からの受け入れの助成、であります。

これらの事業はこれまで外部の個人または団体への助成事業として実施してまいりましたが、新法人におきましては理事長がその責任において執行する公益目的事業となります。執行事業の公益性を担保するため、新法人におきましては定款第 47 条の選考委員会 ((1) および (5) を担当) と運営諮問委員会 ((2)、(3)、(4)、(5) を担当) に事業内容の選考と企画をお願いすることになっております。

平成 23 年度は、以下の公益目的事業を行います。

(1) 仁科記念賞の授与

仁科記念賞は、50 年以上にわたる伝統のあるもので、原子物理学の分野では最も評価の高い賞としてよく知られております。平成 23 年度も例年通り、平成 23 年 6 月 1 日から 8 月 31 日の 3 ヶ月間、当財団ホームページ、日本物理学会誌、日本化学会誌等に、仁科記念賞候補者募集要項を公表するとともに、広く学識者からの推薦を公募いたします。選考は仁科記念賞規程に則り、選考委員会で行い、受賞者には、賞状、賞牌と 1 件当たり 500 千円の副賞を授けます。授賞件数は、3 件以内とし、選考結果はすみやかに新聞紙上等に公表いたします。授賞式は仁科芳雄博士の誕生日の 12 月 6 日に、これまでの受賞者、選考委員、運営諮問委員、助言委員、顧問、評議員、役員の参加する研究交流の場で行います。

(2) 仁科記念講演会の開催

仁科記念講演会は、社会に原子物理学の真髄を知っていただくため、50 年以上にわたって一般の参加を得て開催されてきているものです。

今年は、ラザフォードによる原子核の発見とオネネスによる超伝導の発見、100 周年に当たりますので、これに因んだ講演会を計画しております。

(3) 仁科記念室の運営

仁科記念室には、わが国の科学技術の発展において仁科芳雄博士が果たした役割を発掘・調査・研究するための貴重な歴史的資料が保存されています。この発掘・調査・研

究にもとづき、平成 18 年には、「仁科芳雄博士往復書簡集」全 3 巻を出版し好評を博しました。平成 23 年度は、その後に仁科記念室で発掘された資料を纏めて「仁科芳雄博士往復書簡集」の補巻として出版いたします。これは、仁科博士生誕 120 周年記念事業として、一昨年度より準備されてきたものです。また資料を「仁科芳雄博士アーカイブ」として当財団ホームページで一般に公開する準備をいたします。

(4) 原子物理学の普及啓発のための出版物刊行

平成 23 年度も、仁科記念講演会、シンポジウムの記録を含む NKZ シリーズの出版を行います。また電子書籍等によってこれまでの出版物をより広く一般に公開する準備をいたします

(5) 原子物理学の研究における優秀な人材の海外派遣および招聘

平成 23 年度は、予算の制約を考慮し、特に効果が高いと思われる場合に対して、海外派遣もしくは招聘を行います。これと関連して、発展途上国の優秀な若手研究者を励ますためのアワードを設ける案などを検討します。

平成23年度(2011年度) 収支予算書(損益計算書)
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度予算		増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(7,600,000)		
基本財産受取利息	7,600,000		
② 特定資産運用益	(120,000)		
特定資産受取利息	120,000		
③ 受取会費	(4,030,000)		
賛助会費受取会費	4,030,000		
④ 受取寄付金	(6,100,000)		
受取寄付金	6,100,000		
⑤ 雑収益	(0)		
雑収益	0		
経常収益 計	17,850,000		
(2) 経常費用			
① 事業費			
仁科記念賞顕彰費	3,691,000		
仁科記念講演会費	300,000		
仁科記念室運営費	5,100,000		
研究関連出版物刊行費	600,000		
仁科記念奨励金	1,000,000		
諸謝金	300,000		
役員報酬	600,000		
給料手当	800,000		
福利厚生費	10,000		
業務委託費	1,750,000		
旅費交通費	800,000		
会議費	200,000		
通信運搬費	200,000		
消耗品費	100,000		
賃借料	300,000		
物件使用料	306,000		
支払手数料	50,000		
雑費	65,000		
事業費合計	16,172,000		
② 管理費			
諸謝金	365,000		
役員報酬	600,000		
福利厚生費	10,000		
業務委託費	1,750,000		
旅費交通費	900,000		
会議費	500,000		
印刷製本費	300,000		
通信運搬費	250,000		
消耗品費	100,000		
賃借料	300,000		
物件使用料	153,000		
支払手数料	100,000		
雑費	350,000		
管理費合計	5,678,000		
経常費用 計	21,850,000		
当期経常増減額	△ 4,000,000		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益 計	0		
(2) 経常外費用			
経常外費用 計	0		
当期経常外増減額	0		
当期一般正味財産増減額	△ 4,000,000		
一般正味財産期首残高	29,621,680		
一般正味財産期末残高	25,621,680		
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	7,600,000		
一般正味財産への振替額	△ 7,600,000		
当期指定正味財産増減額	0		
指定正味財産期首残高	586,324,975		
指定正味財産期末残高	586,324,975		
III 正味財産期末残高	611,946,655		

平成23年度収支予算書(案)	予算額
I. 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
①基本財産運用収入	
基本財産利息収入	7,600,000
②仁科記念奨励基金運用収入	
特定資産利息収入	120,000
③会費収入	
賛助会員会費収入	4,030,000
④寄付金収入	
寄付金収入	6,100,000
⑤雑収入	
雑収入	0
事業活動収入 計	17,850,000
2. 事業活動支出	
①事業費支出	
仁科記念賞顕彰費支出	3,691,000
仁科記念講演会費支出	300,000
仁科記念室運営費支出	5,100,000
研究関連出版物刊行費支出	600,000
仁科記念奨励金支出	1,000,000
諸謝金支出	300,000
役員報酬支出	600,000
給料手当支出	800,000
福利厚生費支出	10,000
業務委託費支出	1,750,000
旅費交通費支出	800,000
会議費支出	200,000
通信運搬費支出	200,000
消耗品費支出	100,000
賃借料支出	300,000
物件使用料支出	306,000
支払手数料支出	50,000
雑費支出	65,000
事業費支出 計	16,172,000
②管理費支出	
諸謝金支出	365,000
役員報酬支出	600,000
福利厚生費支出	10,000
業務委託費支出	1,750,000
旅費交通費支出	900,000
会議費支出	500,000
印刷製本費支出	300,000
通信運搬費支出	250,000
消耗品費支出	100,000
賃借料支出	300,000
物件使用料支出	153,000
支払手数料支出	100,000
雑費支出	350,000
管理費支出 計	5,678,000
事業活動支出 計	21,850,000
事業活動収支差額	-4,000,000
II. 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	
基本財産投資有価証券償還収入	100,000,000
仁科記念奨励基金償還収入	10,000,000
仁科記念奨励基金取崩収入	4,000,000
投資活動収入 計	114,000,000
2. 投資活動支出	
基本財産投資有価証券取得支出	100,000,000
仁科記念奨励基金取得支出	10,000,000
投資活動支出 計	110,000,000
投資活動収支差額	4,000,000
III. 予備費支出	
当期収支増減額	0
前期繰越収支増減額	60,000

平成22年度収支予算書	予算額
I. 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
①基本財産運用収入	9,900,000
②仁科記念奨励基金運用収入	80,000
③賛助会員会費収入	4,200,000
④寄付金収入	6,000,000
⑤雑収入	0
事業収入 計	20,180,000
2. 事業活動支出	
①事業支出	
助成事業支出	
特別研究助成金支出	1,500,000
仁科記念講演会費支出	300,000
仁科記念奨励金支出	7,000,000
諸謝金支出	100,000
役員報酬支出	1,100,000
給料手当支出	2,000,000
助成以外事業支出	
会議費支出	200,000
旅費交通費支出	400,000
通信運搬費支出	100,000
消耗品費支出	150,000
賃借料支出	350,000
雑費支出	300,000
助成以外事業支出 計	4,880,000
仁科記念文庫費支出	300,000
研究関連出版物刊行費支出	1,200,000
給料手当支出	800,000
福利厚生費支出	30,000
旅費交通費支出	250,000
賃借料支出	200,000
受賞者交流費支出	1,000,000
顕彰費支出	600,000
雑費支出	500,000
②管理費支出	7,070,000
役員報酬支出	1,100,000
給料手当支出	2,300,000
福利厚生費支出	70,000
諸謝金支出	0
会議費支出	900,000
旅費交通費支出	850,000
通信運搬費支出	350,000
消耗品費支出	150,000
印刷製本費支出	300,000
賃借料支出	250,000
雑費支出	800,000
事業活動 計	25,450,000
事業活動収支差額	-5,270,000
II. 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	
基本財産投資有価証券償還収入	0
仁科記念奨励基金取崩収入	5,000,000
投資活動収入 計	5,000,000
2. 投資活動支出	
基本財産投資有価証券取得支出	0
仁科記念奨励基金取得支出	0
投資活動支出 計	0
投資活動収支差額	5,000,000
III. 予備費支出	
当期収支増減額	-770,000
前期繰越収支増減額	830,000
次期繰越収支増減額	60,000